

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」重点目標(実績)

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)	
みやき町	①学校運営上の課題	社会に開かれた教育課程への対応	より学校課題の解消に繋げるためには、学校運営協議会において他地区の小学校同士や小中学校など縦と横の繋がりを深めていく活動を取り入れていく必要がある。	町内各校の地域学校協働活動推進員を核とし、学校運営協議会を開催し、学校課題の把握、解決策の協議、活動計画、振り返り、見直しのサイクルを行っている。	町内各校の地域学校協働活動推進員を核とし、学校運営協議会を開催し、学校課題の把握、解決策の協議、活動計画、振り返り、見直しのサイクルを行っている。	学校運営協議会を設置することにより、学校・地域・家庭が連携を図りながら、学校課題の解消につなげる。	会議の開催回数	5	回	5	5	本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた。	学校運営協議会を設置することにより、学校・地域・家庭が連携を図りながら、学校課題の解消につなげることができた。
みやき町	①学校運営上の課題	障害や困難を抱える児童生徒への対応	特別支援学級への入級者は年々増加しており、学校生活をサポートする人員の確保が課題である。年間を通じて欠員がないようにする必要がある。	ホームページや広報誌での募集	ホームページや広報誌での募集	特別支援・共生社会サポーターの必要人員を確保することで、教職員が本来の業務に集中することができ、業務負担の軽減につながる。	必要人員の確保割合	100	%	100	100	本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた。	特別支援・共生社会サポーターの必要人員を確保することで、教職員が本来の業務に集中することができ、業務負担の軽減につなげることができた。
みやき町	①学校運営上の課題	教職員の時間外勤務の是正	学校における働き方改革のため、授業補助や校務事務を教職員以外が担うよう人員を確保する必要がある。	学校における働き方改革を踏まえた活動とし、補助金を活用しながら学習支援員の確保に努めた。	ホームページや広報誌での募集	学習支援員の必要人員を確保することで、教職員が授業準備や研修等に取り組むことができ、業務負担の軽減につながる。	必要人員の確保割合	100	%	100	100	本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた。	学習支援員の必要人員を確保することで、教職員が本来の業務に集中することができ、業務負担の軽減につなげることができた。